

■SANSHIN大学 2016年度 講座終了報告書 (期間:2016年4月1日~2017年3月31日)

2016年度の「SANSHIN大学」の講座・講義は、下記のとおり開講されました。延べ受講者数は「本講座」と「ビジネス英語講座」を合わせ**328名**になっています。

※略号:SSG(サンシングループ本社)、SSD(サンシン電気(株))

講座名/講義、発表テーマ		講師又は発表者(敬称略)	受講者数	開講時間(分)	開講日時
ビジネス実務講座	植物工場事業の4C視点によるビジネス事業展開	河原 崇 氏 サンシン電気(株)執行役員CSO 兼 シンフォニーエレクトロニクス(株) 代表取締役社長	33	60	2016年5月16日(月)14:00-15:00
特別講座	SSG役員養成講座	石井 宏宗 氏 サンシングループ代表	8	90	2016年5月20日(金)16:00-17:30
国際学術交流	CSR(Corporate Social Responsibility) in Japanese companies	Associate Professor Gabriel EWEJE(PhD) Massey University (New Zealand)	24	60	2016年5月26日(木)11:00-12:00
ビジネス実務講座	電気用品安全法について	早船 修一 氏、東京支店支店長 佐藤 政博 氏 JETテクニカルサービス(株)	22	120	2016年9月16日(金)13:30-16:45
ビジネス実務講座	その場でできる!契約書のチェックポイント	荒井 里佳 氏 弁護士 ホライズンパートナーズ法律事務所	19	120	2016年9月27日(火)13:30-15:30
特別講座	Analysis and State of SSG for FY2017	石井 宏宗 氏 サンシングループ代表	59	50	2017年2月10日(金)16:00-16:50
ビジネス実務講座	デジタル制御ICの技術戦略	中道 秀機 氏 サンケン電気(株) 執行役員 技術本部副本部長	31	90	2017年2月20日(月)15:30-17:00
コミュニケーションスキルアップ講座	ビジネス英語・習活プログラムI、II(全24回連続コース)	Mr.Gregory Jarvie Jarvie English School代表	197	60/回	2016年4月7日~2017年3月30日 Class II:15:15-16:15(24回) Class I:16:30-17:30(18回)
定期検診	エゴグラム検査の各自受検	石井 美帆 氏 株式会社シグマフードサービス 代表取締役社長			2017年2月3日~8日の間に受検
受講者数計			<b>328</b>	※ビジネス英語の受講者数は24回の延べ人数 (Class Iは7月スタートの為18回の延べ人数) ※エゴグラム検査は含まず	

■各講座・講義の開講概要（2016年度SANSHIN大学）

講座名／講義、発表テーマ		概要
ビジネス実務講座	植物工場事業の4C視点によるビジネス事業展開	明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科グローバルビジネス専攻専門職学位を修了した営業部門の執行役員を講師に、植物工場事業の4C視点によるビジネス事業展開についての説明を頂きました。現在と将来の世界の食料事情や日本の食料事情、植物工場の現状と展開状況、今後の課題について、具体的に農業法人A社を挙げ、3C、4C分析も交えて説明頂きました。本講座を通して、アグリビジネスだけでなく、当社の顧客・仕入先にとって当社が「Collaborators」となることでビジネスチャンスが広がっていくことを参加者で共有しました。
特別講座	SSG役員養成講座	SSG代表の石井宏宗氏を講師として、SSG役員及び幹部候補生に対し、講師著書「経営とは生きること」を題材に、敬愛大学での講師の講義受講学生の感想文なども交えながら、参加者間で積極的に意見交換を行いました。Skypeでサンシン香港及びCSI（セブ・フィリピン）も繋ぎ、SSGの役員としてのあるべき姿、心構え等について話し合いました。
国際学術交流	CSR (Corporate Social Responsibility) in Japanese companies	SSG代表の石井宏宗氏が世話人を務める国際戦略経営研究会での活動を通して、ニュージーランドのMassey大学のAssociate Professor Gabriel EWEJEを講師に招き、日本企業におけるCSR（企業の社会的責任）について講義頂きました。当社からはSSGのCSRについて紹介しました。終了後、参加者全員から講義感想文を送り、Eweje教授の今後の研究についての協力もお約束しました。2017年3月にはSSGスタッフ122名が同教授のCSRについてのアンケートに協力しました。
ビジネス実務講座	電気用品安全法について	電気安全環境研究所グループのエキスパートを講師として、電気用品安全法の概要について、その沿革から規制対象製品、電気用品の区分、同梱品の扱い、諸手続き、罰則等について広く分かり易く説明いただきました。当社の実際の案件とも絡めて説明して頂き、積極的な質疑応答が展開されました。
ビジネス実務講座	その場でできる！契約書のチェックポイント	当社の社外取締役でもある弁護士を講師として、当社の案件に即した契約書のチェックポイントについて、フロー図を用いて分かり易く説明いただきました。具体的な事案に基づく説明により、顧客や仕入れ先との契約交渉の際に注意すべきポイント等について営業・管理部門共に知識と理解を深めました。
特別講座	Analysis and State of SSG for FY2017	今年も「SSG経営事業報告会」が2017年2月10日に開催されました。SSG各社の役員を含むスタッフが参加し、その様子はSSG各社の拠点（香港、セブ、関西、千葉、練馬）にLIVE配信されました。経営事業報告会では、SSG代表の石井宏宗氏より、固定収益会計を用いたSSG各社の経営分析結果および今後の戦略が説明され、全社で共有しました。また、1年間で活躍した社員の表彰と今年度新たに加わったスタッフの紹介（東京、セブ、インド・ニューデリー）も行われました。
ビジネス実務講座	デジタル制御ICの技術戦略	SSDの提携先であるサンケン電気（株）技術部門の役員を講師として招き、デジタル制御ICの歴史、現在に至るまでの開発の流れ、具体的に展開している市場や市場規模等について分かり易くご講義いただきました。実際の製品についての質問などを通して、今後の営業活動の課題等について活発な意見交換が行われました。講座の後の懇親会でも積極的な意見交換が行われました。
コミュニケーションスキルアップ講座	ビジネス英語・習活プログラムⅠ、Ⅱ（全24回連続コース）	今年は6年目に突入し、新たにビギナー向けの「ビジネス英語Ⅰ（今年度は7月スタートの為18回開催）」もスタートし、初歩的な日常会話からビジネスシーンで即座に使える英語の習得を目指し、回を増すごとに受講者のレベルが上がってきています。「ビジネス英語Ⅱ」も継続的にステップアップし、今年はテキストを利用しより実践的な英会話の習得に繋がっています。また、各自が自主的に英語を学ぶ習慣も身に付いてきています。

●SANSHIN大学での教育研修とは別に、SSD各センター（営業・設計開発・品質保証・購買・管理・財務など各部門）ごとに、業務に必要な知見・知識の強化やスキルアップを、OJT/OFFJTにより継続的に実施しています。  
 ●Skypeでの講座配信により、遠隔地での受講も可能となり、より多くの受講生が受講できるようになりました。  
 ●SSDのサーバー上に、「SANSHIN大学・年度別ライブラリー」が設けられ、全ての講義・講座の発表資料やレジュメ等が格納されており、SSG各社の社員であれば誰でも閲覧し学習することが出来るようになっていきます。